

アンケート集計結果【平成 28 年度第1回】

今回のテーマは「住宅の耐震化」でした。

住宅の耐震化は、地震による建築物の倒壊等の被害から市民を守るため、大規模地震等が発生した際の住宅の安全性を確認するとともに、工事等による耐震改修を行うものです。

耐震化に対する市民の皆さんの意識を調査し、ニーズに応じた木造住宅耐震化促進事業等の施策に役立てるため、アンケートを行います。

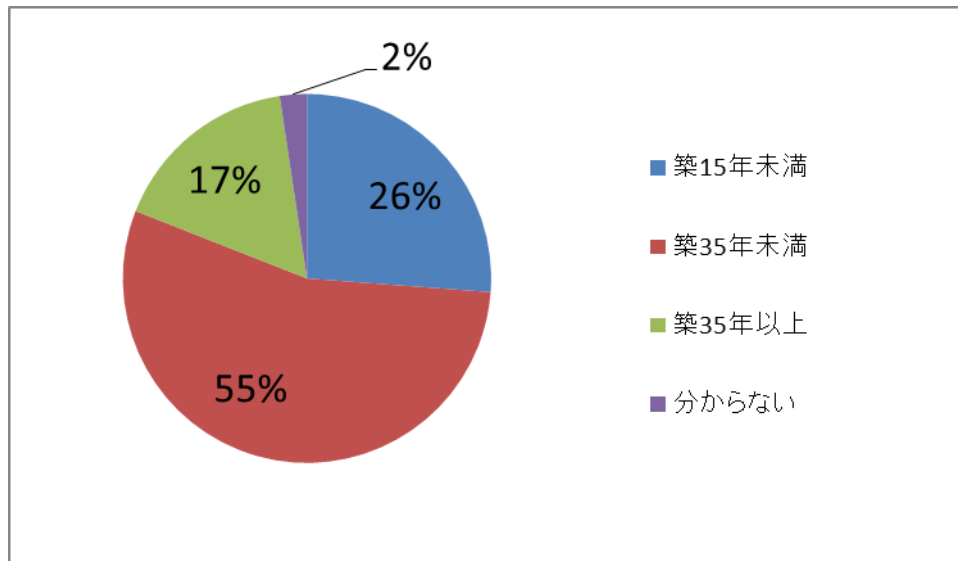
- ◆たなモニ登録者数 172 人
- ◆アンケート実施期間 平成 28 年 6 月 28 日(火)～7 月 15 日(金)
- ◆回答者数(回答率) 42 人(24.4%)
- ◆担当課 開発指導課(電話 0774-64-1341)

1. アンケート結果

※各設問の N は、設問に対する有効回答者数を意味します。
※割合(%)は小数第 2 位以下を四捨五入しています。このため、択一式の回答は合計が 100%にならない場合があります。
※複数回答の設問は、割合の合計が 100%を超える場合があります。これは、回答総数ではなく、有効回答者数を分母としているためです。
※本文やグラフ・数表上の選択肢表記は、語句を簡略化し表示しています。

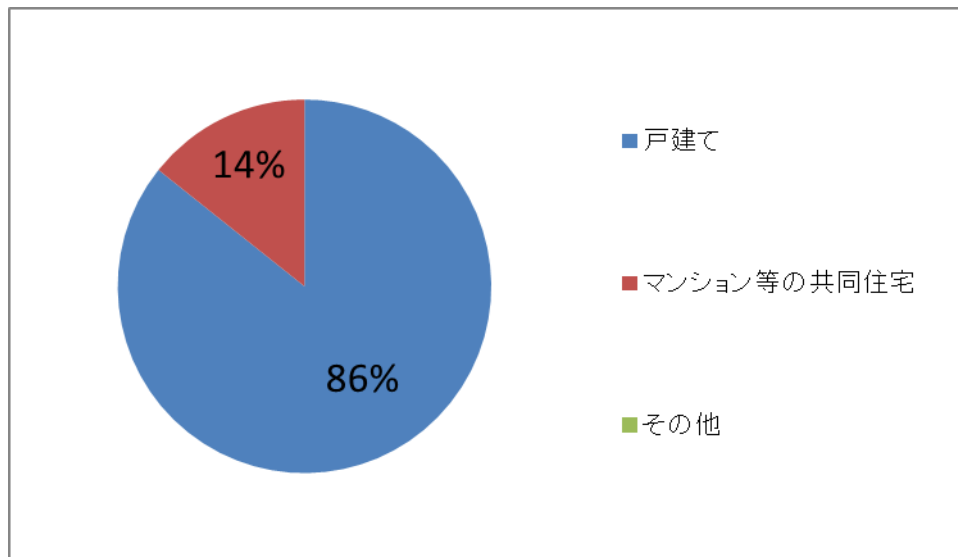
問1 現在お住まいの住宅の建築時期についてお聞きします。

[択一選択・N=42]



問2 現在お住まいの住宅の形態についてお聞きします。

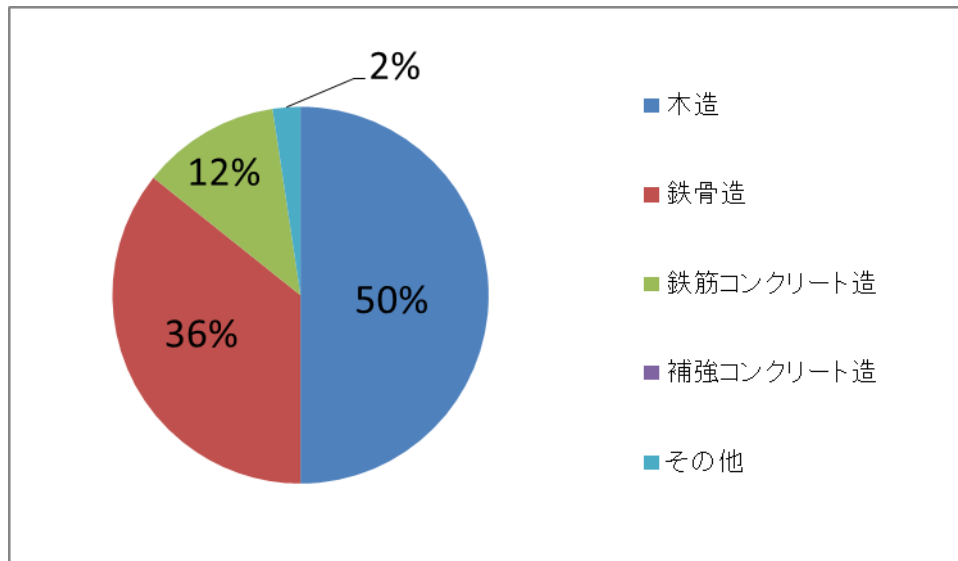
[択一選択・N=42]



「その他」の回答はありませんでした。

問3 現在お住まいの住宅の構造についてお聞きします。

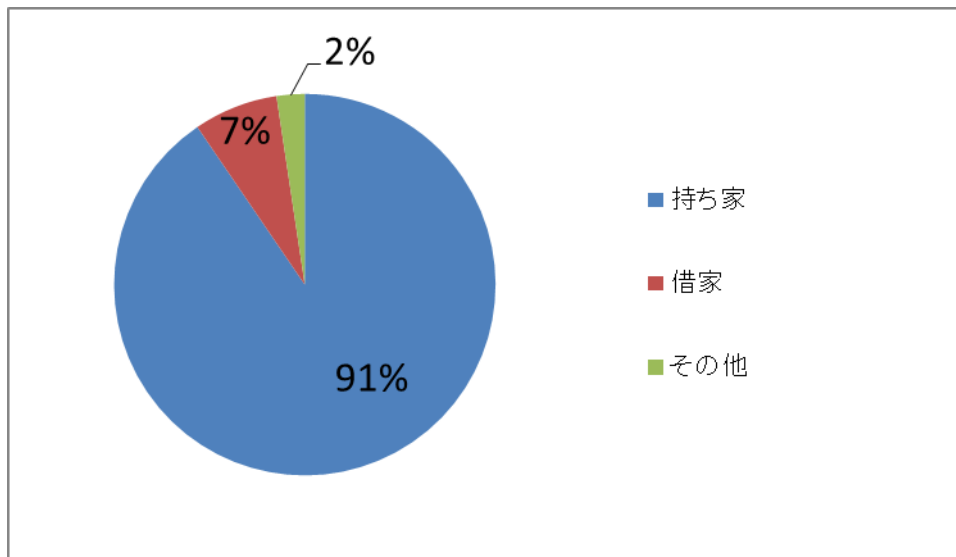
[択一選択・N=42]



「補強コンクリート造」の回答はありませんでした。

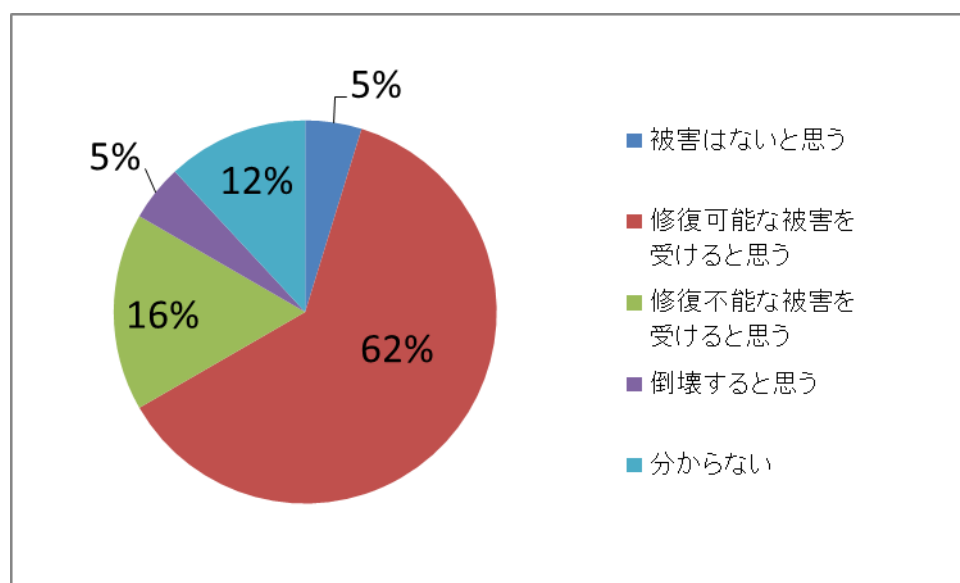
問4 現在お住まいの住宅の所有状況についてお聞きします。

[択一選択・N=42]



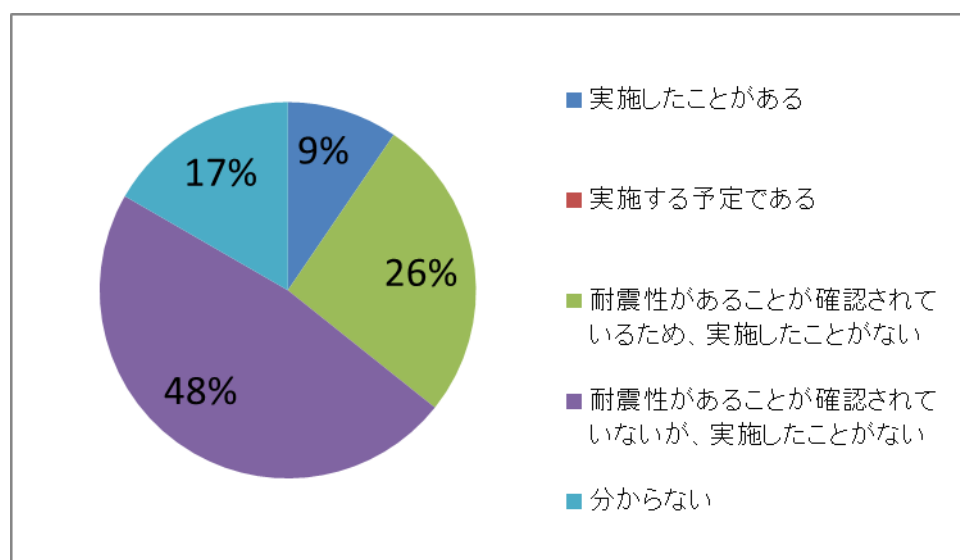
問5 もし、大規模な地震(震度6強以上)が発生した場合、お住まいの住宅の被害はどの程度のものと想定されますか？

[択一選択・N=42]



問6 お住まいの住宅で、耐震診断をしたことがありますか？

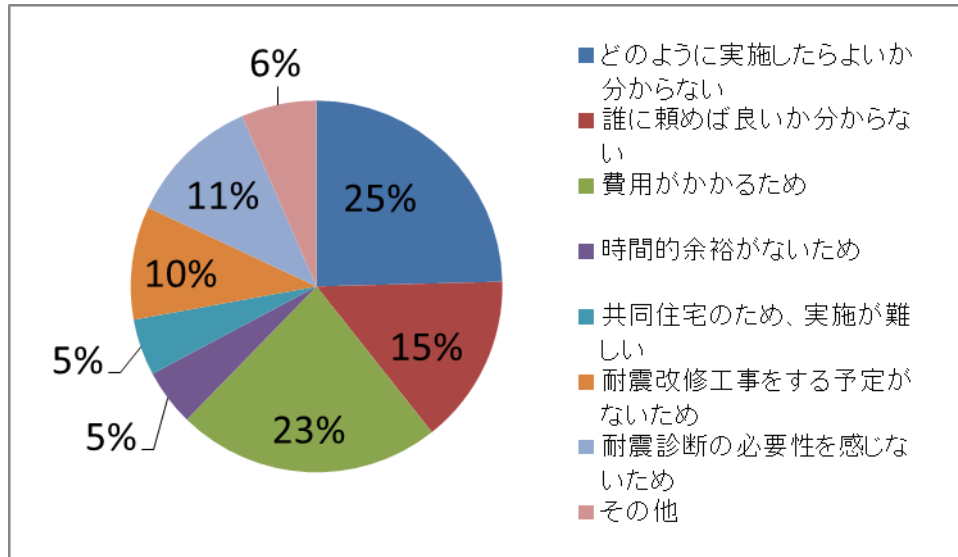
[択一選択・N=42]



「実施する予定である」の回答はありませんでした。

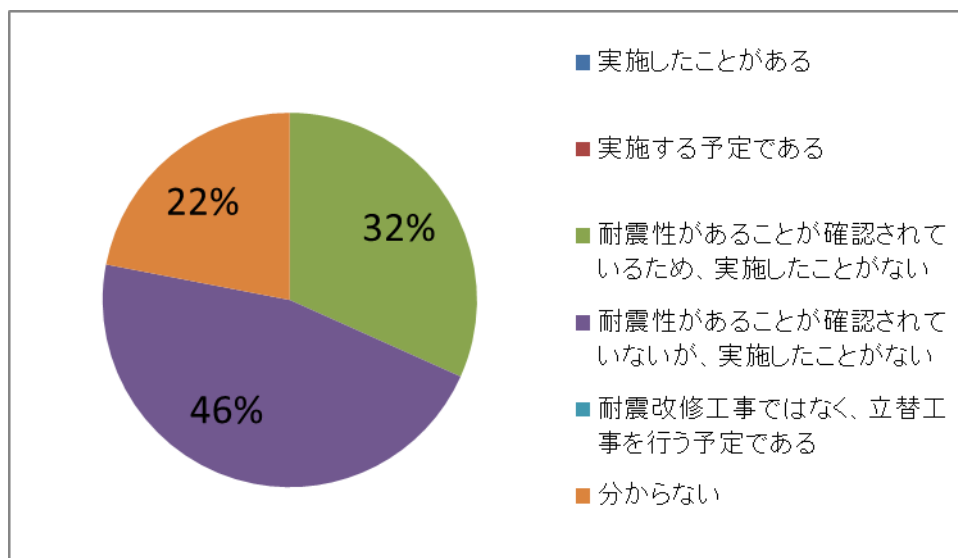
問7 Q6で「耐震性があることが確認されているため、実施したことがない」「耐震性があることが確認されていないが、実施したことがない」と答えた方にお聞きします。耐震診断を実施しない理由は何ですか？

[複数選択・N=61]



問8 お住まいの住宅で、耐震改修工事をしたことがありますか？

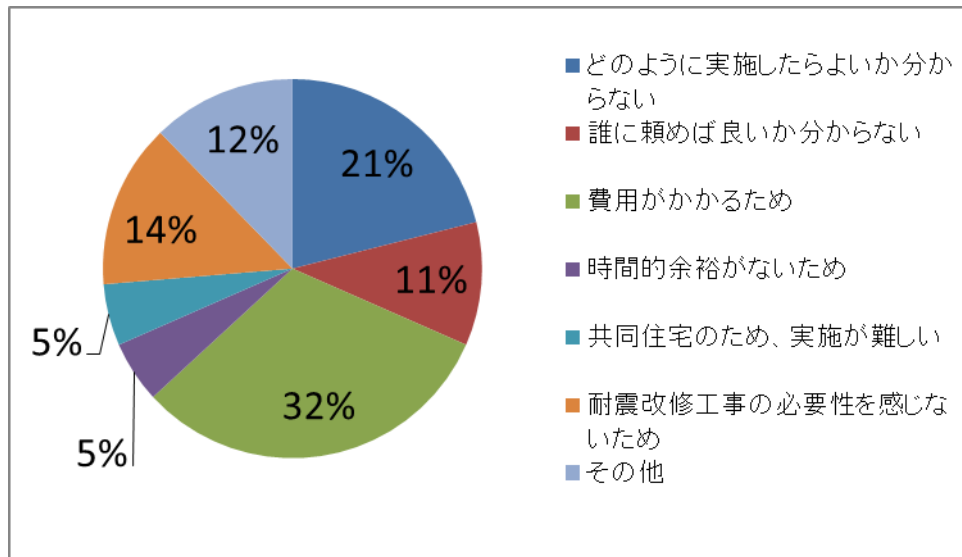
[択一選択・N=41]



「実施したことがある」「実施する予定である」「耐震改修工事でなく、立替工事を行う予定である」の回答はありませんでした。

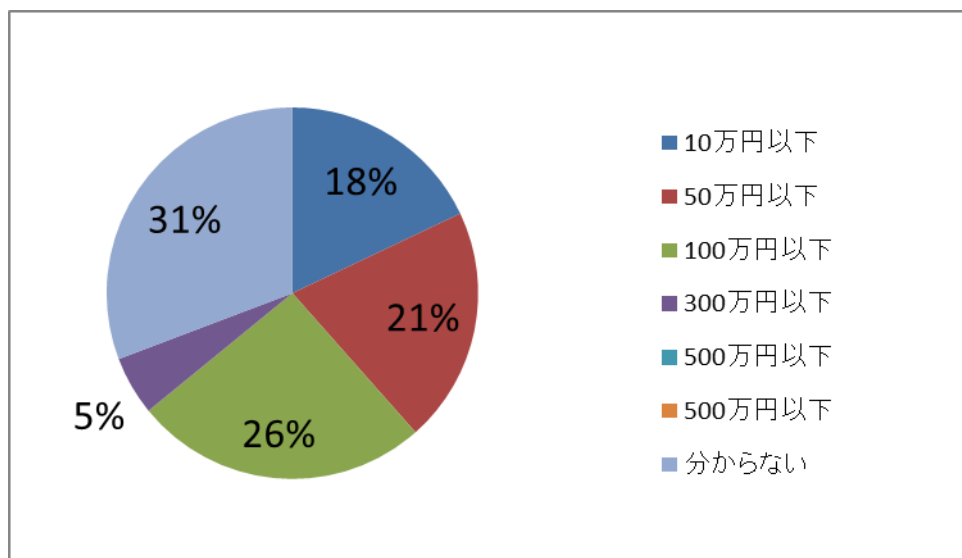
問9 Q8で「耐震性があることが確認されているため、実施したことがない」「耐震性があることが確認されていないが実施したことがない」と答えた方にお聞きます。耐震改修工事を実施しない理由は何ですか？

[複数選択・N=57]



問10 耐震改修工事を行う場合に、工事に費やすことのできる費用はどれくらいですか。

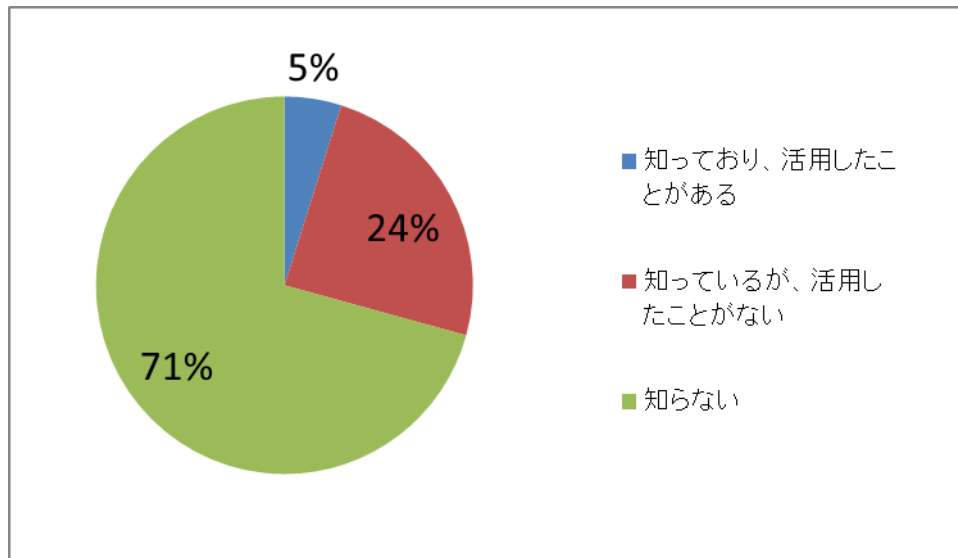
[択一選択・N=39]



「500万円以下」「500万円以上」の回答はありませんでした。

問11 市は、地震に強いまちづくりを進めるため、木造住宅耐震診断士派遣事業や木造住宅耐震改修補助事業を行っていることを知っていますか？

[複数選択・N=35]



問12 住宅の耐震化に関する事について、ご意見があればご記入ください。

[自由記入]

・	特にありません。
・	阪神大震災以降の建物でも耐震診断は必要なのか？それならPRするべきでは？
・	耐震性があるかどうか不明なので、耐震診断を実施し、必要なら耐震工事をしたいと考えています。しかし、どこにどのように頼めばいいか不明ですし、適当なところをお願いして、こちらに知識がないため、不必要な工事など実施されたり、適正ではない金額を提示されてもわからないので、いつも先延ばしにしています。市でQ11のような制度があるのでしたら、改めて広報か何かで紹介してほしいと思います。また、どこに頼めばよいかなど、もし相談に乗ってもらえるなら相談窓口なども紹介してほしいです。
・	セキスイの鉄骨ラーメン構造で耐震性はあると思っているが基礎が壊れてはダメだと思う。1年に1回くらいセキスイから住宅診断に来ている。
・	やはり費用面。
・	賃貸住宅ですが、今の住宅がどれほどの震度に耐えられるのか、また補強する必要があるのかどうかわからないので不安に思うことがあります。住民による管理組

	合もないので、直接管理会社に言うのかどうか手段もわかりません。
・	もっと広くPRしていただきたいです。
・	震度7が2回以上起こっても、倒壊しない家を開発してほしい。 不正をする建設会社を厳しく取り締まってほしい。
・	おおまかな活断層の情報はあるが、もう少し詳細な活断層の情報が出れば耐震化の必要性を認識し、実施されるのではないかと考える。特にインターネット等を利用しない高齢者(戸建に長期にわたり住んでいる人が多い)には市で作成した詳細なハザードマップ+活断層マップがあれば有効だと思う。
・	私の家は軽量鉄骨プレハブ作りで、阪神淡路大震災で耐震性が評価されていたので、個人的に大丈夫とっており診断等は受けていません。リフォームで増築をしましたが、その部分については工務店の説明で耐震化されているとのことでした。
・	市役所に耐震化の診断や改修、補助などの相談をする部門はあるのでしょうか？
・	木造などの場合不安があります。市の補助金などがあれば耐震化もやりやすいかと思います。
・	耐震化とは？震度6でしょうか？熊本のように震度6が2回くれば、現耐震基準でも壊れていると聞いています。単純な耐震化ではなく、一回の地震で完全破壊しない、命が助かる程度の破壊の仕方であれば逃げられるような構造の家を作り、修理して住みなおすことのできる家構造のほうがいいのではないのでしょうか。 今、熊本では、半壊の家にも、新築？すれば全壊同様の補助ができるので壊しているのではないのでしょうか？ もっと修理修繕(耐震、免振)で住み続けることを進めるような政策を考えられないのでしょうか？
・	約8年前に、地震に強い家を建てたつもりだが、九州の地震の様に震度6以上の地震が複数回あると、比較的新しい家も崩壊してしまうと聞き、不安です。 自治体の耐震診断や工事の補助金などについて、もっと分かりやすいお知らせがあればいいと思います。
・	共同住宅に入居しているため、管理組合、管理会社等の防災対策に任せている。
	耐震について関心はあるが、信用できる施工業者を探すことが難しいので、市の指定業者をHPなどであげて欲しい。

たくさんのご意見をありがとうございました。

【担当課からのコメント】

たなモニのみなさん、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

お答えいただいたアンケートは、今後の住宅の耐震化施策などの参考にさせていただきます。